資料2-1

今後の検討フレーム等について

今後の検討フレーム

	新しい学校づくり推進基本計画	新しい学校づくり施設整備指針
概要	地域の学校配置の将来像 (どこにどのような学校をつくるか)	「新しい学校」(ハード)の基準・指針 (どのような建物をつくるか)
主な内容	・地域単位の配置計画 ・他の施設との複合化の考え方 ・合意形成の手法やプロセス	・施設・設備の機能水準・諸室の種類、数、面積、仕様等の基準・施設整備の前段での利用者意見反映の手法やプロセス
検討体制	・ <u>検討委員会を主体</u> とする ・地域単位の配置計画は、検討段階から地域への意見聴取やワークショップを行い、 地域の意見を反映させる	・ <u>(仮称)整備指針検討部会を主体</u> とする ・具体的な内容については、テーマ別の ワーキングチームを庁内関係課を中心に 設置して検討する
検討に当たり 整理が必要な 事項	・支援教育の充実に向けた方策(一部拠点化や通級指導教室の拡大等)・小中一貫校(義務教育学校)導入などの方向性・小規模特認校の今後の方向性など	・多様な子供たちが共に学び、生活するということを前提とした環境づくり(バリアフリー・ユニバーサルデザインなど) ・避難所として必要となる具体的機能 ・環境に配慮した施設づくり(省エネなど) ・複合化した場合のセキュリティ確保等の 方策 など

今後の検討フレーム

R5 **R7** R6 地域への説明会 基本方針 策定 基本計画 策定 地域との合意形成プロセス ● 10年後の新しい学校のイメージ ● 地域の学校配置の将来像 ● 取組推進の考え方 ● 事業推進の考え方 中長期整備計画見直し 整備指針 策定 ● 学校施設の機能水準や諸室配置等の考え方 新しい学校づくり検討委員会 整備指針検討部会 庁内ワーキングチーム 諸室の面積、配置等 学習·生活環境 ● 体育施設、屋外施設等 【教育部各課、建築課】 特別支援教室の機能等 バリアフリー・ユニバーサルデザイン • バリアフリー・ユニバーサルデザイン 【教育指導課、福祉政策課、建築課】 省エネ・再エネ導入(ZEB化) 環境·木質化 木質化 【エネルギー政策推進課、農政課、建築課】 地域·放課後利用施設 地域·放課後活動 ● 避難所の機能と配置 ● 地域ニーズに基づく複合化・多機能化 【教育総務課、地域政策課、防災対策課、 文化部各課、資産経営課】